

第 2 回日本経済再生本部議事要旨
(平成 25 年 1 月 11 日) (抄)

(安倍内閣総理大臣指示)

- ・ 政権発足後の大変短い期間であったにもかかわらず、各閣僚のご尽力もあって、日本経済の再生に向けた取り組みの第一弾である「緊急経済対策」を取りまとめることができた。麻生財務大臣には、引き続き、この対策を踏まえ、補正予算の取りまとめにご尽力いただきたい。
- ・ 全ての閣僚におかれては、この対策を早期に実行に移し、具体的成果につなげる努力を行うとともに、対策の内容や考え方、国民生活への効果などについて、あらゆる機会を捉えて、国民に分かりやすく説明するよう心がけていただきたい。なお、甘利経済再生担当大臣におかれては、国内外への情報発信を積極的に行っていたいただきたい。
- ・ 前回の本部で設置した産業競争力会議においては、野心的な成長戦略を策定したいと申し上げたが、会議の中で提案された課題や方策のうち、迅速な対応を図るべきものについては、戦略の取りまとめを待つことなく、早急に実施に移せるようにしていきたい。
- ・ 日本経済再生のためには、産業競争力の強化と、それを支える雇用や人材等に関する対応強化を、車の両輪として進めることが欠かせない。特に若者や女性の雇

用問題等に対して、しっかりとした処方箋を提示していくことが喫緊の課題である。

- ・ 経済再生担当大臣の調整の下、関係閣僚が連携して、若者や女性等の雇用に関わっておられる方々の生の声をお聞きしながら、若者や女性等の直面する課題の抜本的な解決方法を検討いただきたい。その上で、産業競争力会議でも議論することとしたいので、よろしく願います。